



地域社会への責任

地域の皆様と協力しながら、地域コミュニティの活性化に貢献しています。

● 2015年度の取り組み

東京モーターショー2015に出展

2015年10月末から東京ビッグサイトで開催された「東京モーターショー2015」に、「CONNECT to the Future」を矢崎のテーマとして出展しました。今回の展示では、未来のクルマをつなぐEEDDS(Electrical / Electronic Distribution & Display System)技術を紹介しました。クルマのなかの情報と電力を確実に必要な場所に伝えるEEDDS技術を表現するため、車両モックをブース中央に配置し、多くの来場者にその機能を説明しました。

東京モーターショーの総来場者数は80万人を超え、当社の技術力と業界におけるポジションを総合的にアピールするよい機会となりました。



ブース中央の車両モックでEEDDS技術を展示

メッセナゴヤ2015に出展

2015年11月にポートメッセなごやで開催された「メッセナゴヤ」に出展しました。太陽熱を活用した『エコソーラータイプⅡ』や、紙をリサイクルした『アローエコ』を利用した製品を通じ、地球環境にやさしいエコな製品によるソリューションを紹介しました。



幅広いお客様に環境製品を紹介

人とくるまのテクノロジー展2016に出展

2016年5月にパシフィコ横浜で開催された「人とくるまのテクノロジー展2016」に出展し、環境、安全、快適・利便なクルマづくりに貢献する技術を紹介しました。多くの来場者に、フルカラーで大画面のヘッドアップディスプレイによる表示技術をはじめとした最新技術を説明し、その性能を体感していただきました。



多くの来場者に最新の表示技術を説明

企業広告「いいエコは、ゆっくり。」に新デザインを追加

環境に配慮した取り組みを重ねてきた矢崎の製品やサービスを、環境の象徴としてのカメが紹介する企業広告「いいエコは、ゆっくり。」シリーズを、2009年より各種媒体に掲出しています。

2015年度は、デジタルタコグラフ『DTG7』、EV/PHV充電器『イエスタ』、太陽熱利用機器をモチーフとした新しいデザインを制作し、新幹線内をはじめビジネス雑誌を中心に掲載し、創業から続く環境保全に対する企業姿勢をアピールしました。

企業広告
「いいエコは、ゆっくり。」
シリーズ



『イエスタ』編



『DTG7』編



太陽熱利用機器編